

令和8年度久小校区住民協総会について

令和8年度久木住民自治協議会（以下久木住民協）の総会が5月16日久木会館に於いて開催されました。桐ヶ谷市長、雲林市民協働部長他逗子市関係者、社会福祉協議会、西部・中部包括支援センター、久木小学校、聖和学院等地域学校関係者、池子住民協会長等来賓関係者も参加頂き、住民協会員等参加され、桐ヶ谷市長、雲林市民協働部長の挨拶に始まり、以下の審議事項の説明、質疑応答が行われました。

審議定足数は参加者（議決権者）及び委任状数を合わせ過半数を満たし、定足数確認の後、1号議案令和7年度活動報告、2号議案令和7年度久木住民協及び久木会館決算報告、3号議案令和7年度決算及び同年度業務報告に関する会計監査報告・業務監査報告、4号議案令和8年度活動計画、第5号議案令和8年度久木住民協及び久木会館収支予算、6号議案令和8年度久木住民協役員選任議案説明が行われ各議案とも承認されました。

久木住民協令和7年度活動内容骨子として従来の5事業部会を3事業部会会とする組織建てとし、「減災福祉部会」「企画部会」「久木会館」の3事業部会とし組織の効率的な運営を図り、又多忙な若手活動部隊の支援の為に組織建てとしましたが、住民協の活動活性化、世代交代の促進、且つ住民協役員自体の世代交代が当面の課題となっている事が報告されました。

久木住民協では頻発する自然災害に対応し「安全安心な地域」を目指し地域の防災体制の確立を最優先課題として「避難所運営委員会」「自主防災組織」等と連携し活動を展開し、減災福祉部を中心活動を展開、11/30の地域防災訓練では地区防災拠点（地域防災本部）を設置、訓練の対象は避難所の防災訓練のみならず災害時に多数を占める在宅避難者も対象としたものとなり昨年取り揃えた防災無線を使用し各地域の安否確認、被災状況の確認訓練を行い、又、災害時には上下水道が使用不可となる可能性が高く、トイレの使用対応につき凝固剤、防臭袋つきの非常用の簡易トイレの対応、また、災害時のトイレの対応について寸劇を交えて参加者に分かり易く説明をしました。災害時の下支えになるのは人の繋がりと信頼関係の醸成です。

「みんなのカフェ」実働グループによる地域交流事業は毎月第4木曜日に定期的に開催され、お茶、お菓子、ランチを取りながら各種講座、販売ブースが設けられ安定的な地域交流事業として実績を積み上げています。

4号議案の令和8年度活動計画については、事務局、各事業部会長より、活動計画を具体化し実行することで住民の繋がりを強くし、災害・犯罪に強く安心安全な住みやすい地域を目指すとの説明がありました。



5/16（土）に行われた総会の様子
中央は桐ヶ谷市長

活動報告 令和8年4、5月度役員会議事録

4月度議題 2026年3月7日(土) 久木会館 13時～15時

①市人事異動：久木住民協地区担当部署は変わらず福祉部が担う②ケガで休会中だった森戸さん、減災・福祉部会長に復帰③災害READYプロジェクトチーム主催30～40代対象の防災ワークショップ「食×防災」への住民協協力は6/14(日)久木会館提供と費用の補助について役員会での賛同を得た。詳細は5/23(土)の部会で発表③総会5/16にむけての資料読み合わせ。日程の確認④住民協ひろば4月108号発行。6月から毎月発行予定。

5月度議題 2026年5月2日(土) 久木会館 13時～15時

①市住民協新サブリーダー、まちづくり景観課森さん紹介②総会議案書の内、決算書報告に訂正あり、配布済みの総会資料に当日差し替える。③災害READYプロジェクトチーム主催の防災ワークショップ「食×防災」の進捗状況等の報告、5月中旬からワークショップ参加後所属するグループやネットワークで情報を発信、広げることができる人材に参加を促す。④住民協主催講演会について、「AI」関連の講座を開きたい。

逗子市立図書館からりんごの棚

逗子市立図書館の改修が2月に終わり「りんごの棚」がお目見えしました。

りんごの棚には全ての子どもに読書の楽しみを知ってもらう事を目的に、視覚障がいなど特別な配慮を必要とする子どもも利用しやすい本、LLBookが置かれています。

LLBookとはスウェーデン語で「優しく読みやすい本」を意味し知的障がい、発達障がい、外国籍の人など通常の書籍を読むのが難しい方でも楽しめるよう、絵・写真・平易な文章で構成された本の事です。

ここには点字の本、布絵本、大活字本、マルチメディアDAISY

(録音図書)音声読み上げなどの工夫がされたユニバーサルデザイン絵本のほかアプリを使ってスマートフォンで音声再生ができるハイブリッド絵本等がそろえてあり、専用ブースも設けられました。



りんごの棚

山の根自治会から

鍵盤ハーモニカ合奏団「ヤマーネ」

鍵盤ハーモニカは小学校の音楽で手掛ける楽器ですが、奏法によって質の高い音色やテクニックで音楽性豊かな演奏ができます。

その合奏団「ヤマーネ」を4月に設立しました。久木、山の根の住民他地域あわせて14名が現在のメンバーです。シューベルトの「子守歌」から「川の流れるように」のようにクラシックから演歌まで幅広い曲を選曲しています。11/3 山の根自治会文化芸術祭での発表会を目標に月2回のサークルと自宅での自主練で練習に励んでいます。いつでも見学にお越しください。

問合せ：046-872-0976 (龍村)
練習日：毎月第1金、13:00～15:00。第2火、13:30～15:30。
場所：山の根熊野神社社務所。
参加費：200円。鍵盤ハーモニカは自分で購入。



久小校区住民協スタッフ募集

久木住民協は今年で設立10年目を迎える地域活動組織です、最近頻発する自然災害に強い地域、それを支える人の繋がりが豊かな地域、地域の人々が互いに助けあう、豊かで住みやすい地域を目指して地域の自治会、団体、住民の方々、行政と連携して活動しています。

事業部会としては①地域の防災を考え、より安全な市域を目指して企画、運営、実践し、お一人住まいの方等誰も取り残さない「減災福祉部会」、②「みんなのカフェ」を中心として「久木朝市」等の地域交流事業、パブリックビューイング等の企画運営を行う「企画部会」、③地域の交流拠点としての久木会館の企画運営に関わる「久木会館部会」が住民協の活動を支える事業部会となっております。

住み易く、地域の問題解決に挑戦する久木住民協に参加・協力する方を募集しています、また、久木住民協のホームページの立ち上げを考えておりますがホームページ立ち上げシステム作りの対応が出来る方を募集しています。

連絡先：逗子市久木 2-1-1
久小校区住民自治協議会
電話：046-871-7775